



# カリフラワー編

病害虫注意報 2023年10月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## 今月の病害虫対策

病害虫（コナガ、ハスモンヨトウ、べと病、黒腐病など）の生育適温となり多発する可能性があります。予防的なローテーション散布を行い、発生前から防除していきましょう。

### コナガ



### 被害

- ▶ 薄皮や葉脈を残した食害

### 多発条件

- ▶ 20～25℃程度
- ▶ 少雨

### べと病



※画像はブロッコリーべと病

### 症状

- ▶ 葉裏・花蕾などの黒変
- ▶ 汚白色のかび
- ▶ 収穫期に花蕾や主茎内部に発生する場合もある

### 多発条件

- ▶ 連続する降雨
- ▶ 長時間の植物の濡れ

## 今月のおすすめローテーション

対象害虫によって使用の希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
①	6	コナガ・オタバコガ アムシ・アザミワタ類	アフーム乳剤	1,000～2,000倍	3日前	3回
②	7,11	べと病	予・治 シグナムWDG※	1,500～2,000倍	7日前	2回
	30	コナガ・ハスモンヨトウ シロイロヨトウ オタバコガ等	ブロフレアSC※	2,000～4,000倍	前日	3回
③	22B	コナガ・ヨトウムシ・アムシ	アクセルフロアブル	1,000倍	前日	2回
④	5	コナガ・ハスモンヨトウ ヨトウムシ・アムシ等	ディアナSC	2,500～5,000倍	前日	2回
	21	べと病	予 ランマンフロアブル	2,000倍	3日前	4回

※：はなやさい類登録

### 組織内に発生するべと病に注意！



写真はブロッコリー

べと病は育苗期に発生する 경우가多く発生箇所も下葉の発生が多い病気であった

近年では… ↓

収穫期に切断すると水浸状、黒褐色不正形の斑点を生じる  
収穫まで気づかない場合が多い  
顕著な場合、花蕾が変色したり奇形になったりする

組織内に発生するべと病は花蕾や花柄、主茎内部に症状が出ます！

### 対策

- 前作の発生残渣を適切に処分する
- 適切な肥培管理を行う
- 排水不良圃場の改善を行う
- 苗床では密植を避ける
- 予防的な薬剤散布